

(別紙1)

スマート窓口に伴う発券システム構築委託業務公募型プロポーザル 評価基準書

本書は、幸田町が実施する「スマート窓口に伴う発券システム構築委託業務」のプロポーザルにおいて、最も優れた提案をした提案者を選定するために審査の方法を定めるものである。

1 審査方法

審査にあたっては、「スマート窓口に伴う発券システム構築委託業務公募型プロポーザル実施要領」及び「スマート窓口に伴う発券システム構築委託業務仕様書」等の関係書類を基に、本業務に対する提案等について、見積価格から評価する「価格評価点」、機能仕様から評価する「機能仕様評価点」、企画提案書に基づく提案内容から評価する「提案書評価点」の合計点が最も高いものに決定する。

なお、各項目の評価方法については以下のとおりとする。

2 配点及び評価方法

(1) 評価の考え方

得点については、合計を1,000点満点とし、比率については以下のとおりとする。各評価項目について採点した点数を下表の比率で配点を行い、集計をする。

合計	構成	評価対象	配点	比率	主な評価内容
合計点 (1,000点)	価格 評価点 (200点)	スマート窓口 に伴う発券シ ステム構築委 託業務見積価 格	200点	20%	○スマート窓口に伴う発 券システム構築委託料
	機能仕様 評価点 (200点)	標準仕様にお おけるモデル 機能要件書	200点	20%	○機能要件採点
	提案書 評価点 (600点)	企画提案書、 プレゼンテー ション及びデ モンストレー ション	600点	60%	○業務実績 ○企画提案書内容 ○プレゼンテーション内 容 ○デモンストレーション 内容

(2) 合格点

700点（70%）以上を合格点とする。

(3) 各評価項目

ア 価格評価点

見積提示金額調書に記載された数値にて評価を行う。

【算出方法】

最低見積額／当該提案者見積額) = A (小数点第 2 位以下切り捨て)

A × 200 点 = 価格評価点 ー①

イ 機能仕様評価点

機能要件回答表により評価する。

【算出方法】

機能要件回答表の点数／132 点 (満点) = B (小数点第 2 位以下切り捨て)

B × 200 点 = 機能仕様評価点 ー②

ウ 企画提案書、プレゼンテーション及びデモンストレーション

審査委員の判断により、下記の A から E の評価を行う。

評価	記号
非常に優れている	A
優れている	B
標準	C
劣っている	D
非常に劣っている	E

※評価表については、別表のとおり。

【算出方法】

各審査員の評価点の合計／7 人 (審査員数) = C (小数点第 2 位以下切り捨て)

C × 6 倍 = 提案書評価点 ー③

上記アからウの評価点を合算し、当該提案者の評価点を算出する。

(4) 業務受託候補者の決定

結果について、最低基準点以上で最も高い評価点を取得したものを業務受託候補者に選定する。

なお、最高得点が同点となった場合は、企画提案書の評価点数が上位の者を優先交渉権者とする。